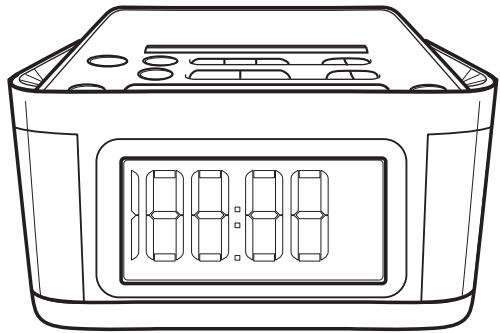
TDK
Life on Record

STEREO ALARM CLOCK

[目覚まし機能付き ステレオスピーカー]

取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用の前に本取扱説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになったあとは、大切に保管してください。

保証規定

1. お買い上げの日から1年以内に製造に起因する故障が発生した場合、修理または交換をさせていただきます。
2. 保証期間内でも次の場合は原則として費用をご負担いただきます。
   - ・操作上の誤り、および弊社によらない修理や改造による故障および損傷
   - ・火災、風水害、地震などの天災による故障および損傷
   - ・お買い上げ後の輸送、落下などによる故障および損傷
   - ・本製品以外の機器が原因となって生じた故障および損傷
   - ・一般家庭用以外(業務用途など)での使用で生じた故障および損傷
   - ・保証書が提示されない場合
   - ・保証書にお買い上げ年月日、販売店名の記入、または領収書や納品書など保証開始時期を証明するものがない場合
   - ・車両・船舶等に搭載された際に生じた故障および損傷
3. 保証の対象外
   消耗・磨耗品は補償いたしかねますのでご了承ください。
4. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
5. 本保証書によってお客様の法律上の権利が制限されるものではありません。
6. 本保証規定は日本国内でのみ有効です。

※This warranty is valid only in Japan.

保証書

品番		TCC8431
お買い上げ年月日		年　月　日
保証期間		お買い上げ年月日より1年間
お客様	ご氏名 ご住所 〒 電話番号 (　　) －	
販売店	販売店名·住所	

お客様相談室におけるお客様の個人情報の取扱いにつきまして
ご相談の際にお受けした個人情報は、お問合せへの対応およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ユーザー登録のお願い
本製品をご購入されたお客様にはユーザー登録をお願いしております。
TDK Life on Recordのホームページより、オンラインでのご登録を行ってください。
http://www.tdk-media.jp/support/

製品には万全を期しておりますが、万一製造上の原因による不良がありました場合には同数の新しい製品とお取替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。
製品の仕様および外観は予告無く変更する場合がありますのでご了承願います。

お問い合わせは **お客様相談室** まで
0120-81-0544
9:00～12:00 / 13:00～17:00　土・日・祝日・弊社指定休日は除く
www.tdk-media.jp

安全上のご注意

本製品は安全に配慮して製造されていますが、誤った使い方をすると、死亡、重傷、傷害などの人身事故、また物的損害を引き起こす原因となり大変危険です。ご使用の前には「安全上のご注意」を必ずお読みになり、記載事項を守って安全に正しくご使用ください。

■故障したら使用しないでください。
本製品が正しく動作せず、「こんなときには」の内容をお読みになり対処しても問題が解消されない場合は、ただちにお客様相談室にご連絡ください。

■万一、異常が発生したときは・・・
本製品が異常に発熱したり、異臭、異音、煙が発生したときは、ただちに使用を中止してください。その後はご使用にならず、お客様相談室にご連絡ください。

使用している表示と絵記号

警告表示、注意表示の意味は次の通りです。

表示	意味
⚠ 警告	この表示の項目を守らないと、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。
⚠ 注意	この表示の項目を守らないと、人が傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容を表示しています。

絵記号の意味は次の通りです。

絵記号	意味
禁止	この絵記号は禁止行為の説明を表示しています。
指示	この絵記号は必ず実行していただきたい行為の説明を表示しています。

⚠ 警告

本製品を絶対に分解したり、修理・改造したりしないでください。
火災、感電、やけど、故障の原因になります。分解、修理、改造を行った場合は、故障時の保証対象外となります。

本製品の内部に異物を入れないでください。
水などの液体や金属片などの異物を入れると、火災、感電、故障の原因になります。液体や異物が内部に入ってしまった場合は、すぐに電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。

本製品から煙が出たり、異臭、異音などの異常を感じたりしたら、すぐに使用を中止してください。
そのまま継続して使用すると、火災・感電の原因になります。すぐに電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。

本製品を落としたり、強い衝撃を加えたりしないでください。
衝撃を加えてしまった場合は、すぐに電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま継続して使用すると、火災、感電、故障の原因になります。

本製品を濡らしたり、水蒸気や水がかかるような場所で使用しないでください。
火災、感電、故障の原因になります。浴室やシャワー室では使用しないでください。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

本製品の近くに水などの入った容器を置かないでください。
花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など液体の入った容器を置かないでください。こぼれたり、内部に液体が入ると、火災・感電の原因になります。

本製品の放熱をさまたげない場所に設置してください。
他の機器、壁等から間隔をとって設置してください。ラックなどに入れる場合はすき間を空け、通風孔をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災の原因になります。

電源コードを傷つけないでください。
電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。電源コードや電源プラグが傷んだ状態(芯線の露出、断線、変形など)で使用すると、火災・感電の原因になります。

雷が鳴り出したら、本体やケーブル類に触れないでください。
感電の原因になります。

表示された電源・電圧(交流100ボルト)以外で使用しないでください。
表示された電源・電圧以外で使用すると、火災・感電の原因になります。本製品を使用できるのは日本国内のみです。

電源プラグの清掃を定期的に行ってください。
電源プラグにほこりなどがたまっていると、火災の原因になります。電源プラグを抜いて、乾いた布でほこりを取り除いてください。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電・故障の原因になります。

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
差し込みが不完全だと、発熱したりほこりが付着して火災の原因になります。電源プラグを根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントは使用しないでください。

電源プラグは抜きやすい位置にあるコンセントに差し込んでください。
万一の場合に備えて、電源プラグはよく見えて容易に引き抜ける位置にあるコンセントに接続してください。

電源コードの上に重い物を載せたり、本製品の下敷きにしたりしないでください。
コードが破損して火災・感電の原因になることがあります。

電池が液漏れしたときは、素手で触らないでください。【電池使用製品】
液が目に入ると失明の原因になることがあります。液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で十分に洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。液がからだや衣服についたときも皮膚の炎症やけがの原因になることがあります。異常が現れたときは、ただちに医師の診察を受けてください。

本書で指定している以外の電池を使用しないでください。【電池使用製品】
火災やけがの原因になることがあります。

⚠ 注意

本製品を不安定な場所に置かないでください。
ぐらついた台の上や傾いた場所、振動する場所に置かないでください。落下したり転倒したりして、けがの原因になることがあります。

高温、多湿、ほこりの多い場所に置かないでください。
窓際や車中など直射日光のあたる場所、ストーブのような暖房器具の近くなど高温になる場所、調理台や加湿器の近くなど油煙や湿気のあたる場所、またほこりの多い場所に放置すると火災・感電の原因になることがあります。

音が歪んだ状態で長時間使用しないでください。
スピーカーが発熱し、火災の原因になることがあります。

機器に接続するときは、機器の音量設定を最小にしてください。
始めから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳を傷めることがあります。音量は少しずつ上げてご使用ください。

同梱品以外の電源コードは使用しないでください。
火災・感電の原因になることがあります。また、本製品の電源コードを他の機器に使用することもおやめください。

お手入れをするとき、長期間使用しないときは、電源をはずしてください。
安全のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。電池を取り付けている場合は電池を抜いてください。

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。
コードが破損して火災・感電の原因になることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

移動させるときは、電源プラグや接続したコードをはずしてください。
コードが破損して火災・感電の原因になることがあります。また、接続機器が落下したり転倒したりして、けがの原因になることがあります。

ブラウン管を使用したディスプレイから離して設置してください。
スピーカーの磁気により色むらが発生することがあります。

梱包袋は安全な場所に保管してください。
製品を梱包していた袋は、お子様の手の届かない安全な場所に保管してください。窒息などの事故の原因になります。

電池の+(プラス)と-(マイナス)の向きを正しくセットしてください。【電池使用製品】
正しくセットしないと、発熱、火災、感電の原因になることがあります。

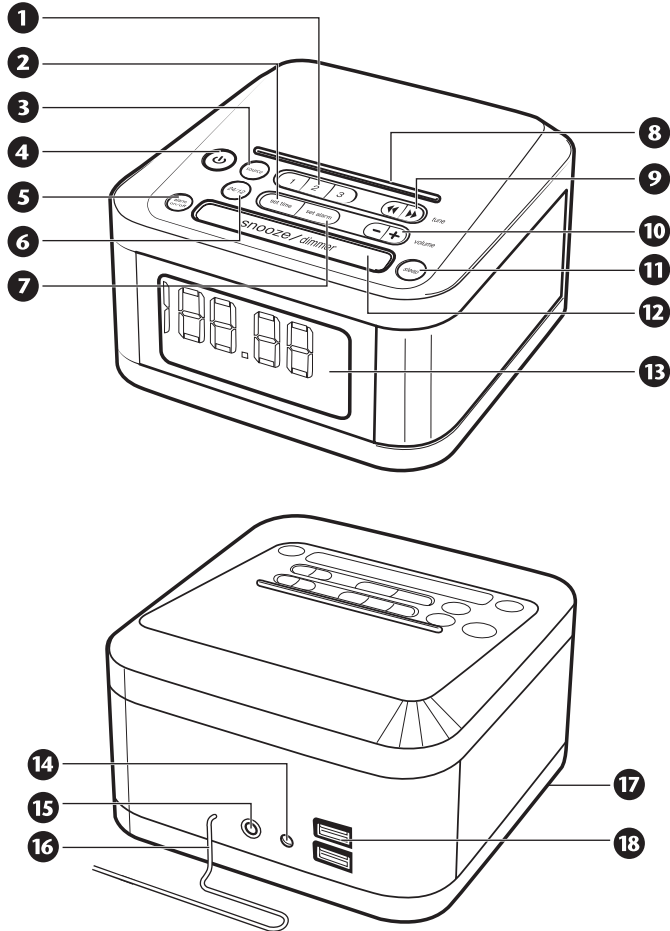
電池を乳幼児の手の届くところに置かないでください。【電池使用製品】
誤って飲み込む恐れがあります。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

古い電池と新しい電池、また種類の異なる電池を混在させて使用しないでください。【電池使用製品】
破裂や液漏れにより、火災・けがの原因になります。また、周囲を汚損する原因になります。

電池を加熱・分解したり、火や水の中に投下しないでください。【電池使用製品】
破裂や液漏れにより、火災・けがの原因になります。また周囲を汚損する原因になります。

電池の+(プラス)と-(マイナス)をショートさせなでください。【電池使用製品】
コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管すると、発熱、破裂、液漏れにより、火災・けがの原因になります。また周囲を汚損する原因になります。

電池の異常に気づいたら使用を中止してください。【電池使用製品】
液漏れ、変色、変形、その他今までと異なることに気づいたらすぐに使用を中止してください。そのまま使い続けると、電池が発熱・破裂する恐れがあります。

各部の名称

1. プリセットボタン(1、2、3)
2. set timeボタン
3. sourceボタン
4. 電源ボタン
5. alarm on/offボタン
6. 24/12時間表示切替ボタン
7. set alarmボタン
8. バンパー
9. tuneボタン(◀◀、▶▶)
10. volumeボタン(+、－)
11. sleepボタン
12. snooze/dimmerボタン
13. ディスプレイ
14. DC inジャック
15. AUX inジャック
16. FMアンテナ
17. 電池BOX(底面)
18. 外部機器充電用USBポート

ディスプレイの表示について

- ラジオ周波数/音量/時計表示
- VOLUME表示
- プリセット表示/地域設定表示
- 電池表示
- alarm設定表示（alarm / radio / buzzer）
- line-in表示
- ラジオ表示
- SLEEP表示
- AM/PM表示

同梱品

- ・ステレオアラームクロック本体
- ・ACアダプター
- ・アタッチメント
- ・オーディオケーブル
- ・取扱説明書(本紙)

こんなときには

状態	対処方法
電源が入らない	・電源コードの接続を確認してください。
FMラジオの音が聞こえない	・電源ボタンを押してから、sourceボタンを押して、FMラジオに切り替えてください。 ・音量を上げてください。
FMラジオの雑音が多い	・ラジオ局の選局をやり直してください。 ・アンテナを伸ばしてください。 ・テレビなどの電子機器から離れた場所に設置してください。 ・窓際に設置してください。
外部機器の音が出ない	・電源ボタンを押してから、sourceボタンを押して、外部入力に切り替えてください。 ・音量を上げてください。 ・外部機器が正しく接続されているか確認してください。 ・外部機器が正しく再生されているか確認してください。
時計やラジオのプリセットおよびアラームの設定がリセットされる	・電池を取り付けてください。 ・電池の電極(+、－)を確認してください。 ・電池を新しいものと交換してください。
アラームが機能しない	・アラームを設定し、有効にしてください。 ・時刻を設定してください。

お手入れ

- 本製品を良好な状態に保つために、定期的にお手入れをしてください。
- お手入れをするときは乾いた布で拭いてください。

注意　ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品を使用したり、殺虫剤をかけたりしないでください。変形、変色、ひび割れの原因となります。

主な仕様

総合

項目	仕様
電源	ACアダプター (入力：AC 100 ～ 240V 50/60Hz 出力：DC 5V/2A)
入力	LINE IN (3.5mmステレオミニジャック)
外部機器充電出力 (USBポート)	5V/1A、5V/0.5A
本体寸法	約145(幅)×89(高さ)×145(奥行き)mm
本体質量	約635g

スピーカー部

項目	仕様
スピーカー	50mm × 2
実用最大出力	1.2W × 2

ラジオ部

項目	仕様
受信周波数	FM 76-108MHz

製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

準備する

ACアダプターを接続する

1. ACアダプターに日本で使用できる形状のアタッチメントをスライドさせ、カチッと音がするまで挿入し取り付ける

取り外す時には、ACアダプターの溝を押しスライドさせ、取り外してください。

2. ACアダプターのDCプラグを本機背面のDC inジャックに挿入する

3. ACアダプターの電源プラグをコンセントに接続する

注意
・本製品に付属の電源コード以外は使用しないでください。
・本製品を長期間使用しない場合は、ACアダプターを抜いてください。

本機に乾電池を取り付ける

時計やラジオのプリセットおよびアラームの設定のバックアップ用です。

1. 底面の電池カバーをスライドさせて取り外す

2. 単4形乾電池2本を、電池の+、−の向きを正しく入れ、電池カバーを閉める
   - ・電池が入っていない、または、交換が必要なとき、ディスプレイの電池表示が点灯/点滅します。
   - ・電池は持続時間の長いアルカリ乾電池のご使用をおすすめします。

注意
・本製品には乾電池は同梱されていません。
ご使用になる前に単4形乾電池を2本ご用意ください。

時刻を設定する

1. set timeボタンを長押しする
   - ・ディスプレイの時計表示が点滅します。

2. 24/12時間表示切替ボタンを押して、24時間表示か12時間表示を設定する

3. volumeボタン（+、−）を押して、「時」を設定する
   - ・+ボタンを押すと、数字が進みます。
   - ・−ボタンを押すと、数字が戻ります。

注意　12時間表示のときは、AMまたはPMを正しく設定してください。

4. set timeボタンを押す
   - ・「時」の設定が確定し、分表示が点滅します。

5. volumeボタン（+、−）を押して、「分」を設定する
   - ・+ボタンを押すと、数字が進みます。
   - ・−ボタンを押すと、数字が戻ります。

6. set timeボタンを押す
   - ・時刻が設定されます。

ディスプレイの明るさを設定する

snooze/dimmerボタンを押す
- ・繰り返し押すとディスプレイの明るさが変化します。明るさは4段階です。

本製品を使用する

ラジオを聞く

地域を設定する

1. 電源が「切」の状態で、tuneボタン（▶▶）を約7秒間長押しする
   - ・ディスプレイの下部に番号が点滅します。

2. プリセットボタン（1、2、3）を押して希望の地域を選択する

●1 USA（米国）　FM　87.5-108MHz
●2 EU　（欧州）　FM　87.5-108MHz
●3 JPN（日本）　FM　76-108MHz

3. 番号が消えるまで待つ
   - ・約5秒間、設定した地域番号が点滅し、時計表示に戻ります。

FMラジオを聞く

1. 電源ボタンを押す
   - ・電源が入ります。

2. sourceボタンを押して、FMラジオに切り替える
   - ・ディスプレイに「radio」が表示されます。

3. tuneボタン（◀◀、▶▶）を押して周波数を合わせる
   - ・手動で選局するには、希望の周波数がディスプレイに表示されるまで、繰り返し押します。
   - ・自動で選局するには、ボタンを押し続け、ディスプレイの周波数が動き始めたら離します。受信感度の良い局で自動的に止まります。

     希望の周波数がディスプレイに表示されるまでこの手順を繰り返します。

注意　受信感度がよくないときには、FMアンテナを伸ばして調整してください。

プリセットを設定する

1. プリセットに設定したい周波数に合わせる
   - ・「FMラジオを聞く」の手順を参考にして、希望のラジオ局を選択します。

2. 設定するプリセットボタン（1〜3のいずれか）を長押しする
   - ・ディスプレイの下部に番号が点滅します。

3. ボタンから手を離す
   - ・プリセットが設定されます。

プリセットを呼び出す

呼び出したいプリセットボタン（1〜3のいずれか）を押す
- ・プリセット設定しているラジオ局の周波数がディスプレイに表示されます。

3.5mmステレオミニプラグで音楽を聞く

1. 付属のオーディオケーブルの一方の端を外部オーディオ機器のLINE OUTジャックに挿入し、もう一方の端を本製品背面のAUX inジャックに挿入する

2. 電源ボタンを押す
   - ・電源が入ります。

3. sourceボタンを押して、外部入力に切り替える
   - ・ディスプレイに「line-in」が表示されます。

4. 外部オーディオ機器を再生する

5. 音量を調節する
   - ・外部オーディオ機器側で音量調節することもできます。

USBポートから外部機器を充電する

本機がAC電源に接続されているとき、本機背面の外部機器充電用USBポートに接続すると、USB充電機器が充電できます。
- ・2つのUSBポートを使用して、2台の外部機器を同時に充電することができます。
- ・上段（1A）：タブレット端末、スマホ端末などの充電に使用できます。
- ・下段（0.5A）：スマホ端末などの充電に使用できます。

注意　USBポートから外部機器を充電中、稀に音楽などの再生にノイズが入ることがあります。

目覚まし時計として使う

アラームを設定する

1. set alarmボタンを長押しする
   - ・ディスプレイの時間表示が点滅します。

2. volumeボタン（+、−）を押して、アラーム音を鳴らす「時」を設定する
   - ・+ボタンを押すと、数字が進みます。
   - ・−ボタンを押すと、数字が戻ります。

注意　12時間表示のときは、AMまたはPMを正しく設定してください。

3. set alarmボタンを押す
   - ・「時」の設定が確定し、分表示が点滅します。

4. volumeボタン（+、−）を押して、アラーム音を鳴らす「分」を設定する
   - ・+ボタンを押すと、数字が進みます。
   - ・−ボタンを押すと、数字が戻ります。

5. set alarmボタンを押す
   - ・「分」の設定が確定し、「buzzer」または「radio」が点滅します。

6. volumeボタン（+、−）を押して、アラーム音を設定する
   - ・アラーム音をブザーに設定するには、「buzzer」を選択します。
   - ・アラーム音をラジオに設定するには、「radio」を選択します。

7. set alarmボタンを押す
   - ・アラーム音の設定が確定し、音量の数値が点滅します。

8. volumeボタン（+、−）を押して、音量を設定する
   - ・+ボタンを押すと、音量が上がります。
   - ・−ボタンを押すと、音量が下がります。

9. set alarmボタンを押す
   - ・アラームが設定されます。

注意
アラームのON/OFFはalarm on/offボタンを押すと切り替わります。
アラームが有効のとき、ディスプレイにalarm設定表示が表示されます。

アラームを止める

alarm on/offボタンを押す
- ・アラーム音が止まります。ただし翌日以降も設定された状態です。
- ・alarm on/offボタンをもう一度押すと、ディスプレイのアラーム表示が消え、アラーム設定が解除されます。

スヌーズ機能を使用する

アラームが鳴っている間にsnooze/dimmerボタンを押す
- ・アラーム音が止まります。9分後に再び自動的に鳴ります。
- ・最初のスヌーズ時間に達してから、snooze/dimmerボタンをもう一度押すと、さらに9分後に鳴ります。必要に応じてこの操作を繰り返すことができます。
- ・スヌーズ機能を解除するには、電源ボタンを押します。

スリープタイマー機能を使用する

ラジオまたはline-inでオーディオを聞いているとき、sleepボタンを押す
- ・スリープタイマー機能が作動します。ディスプレイのSLEEP表示が点灯し、ディスプレイに「90」と表示され、電源が90分後に切れます。
- ・sleepボタンを押すたびに設定が

  [90]→[80]→[70]→[60]→[50]→[40]→[30]→[20]→[10]→[OFF]→[90]

  と切り替わり、10分単位で設定できます。
- ・スリープタイマー機能を解除するには、sleepボタンを数回押してOFFにするか、または、電源ボタンを押してください。